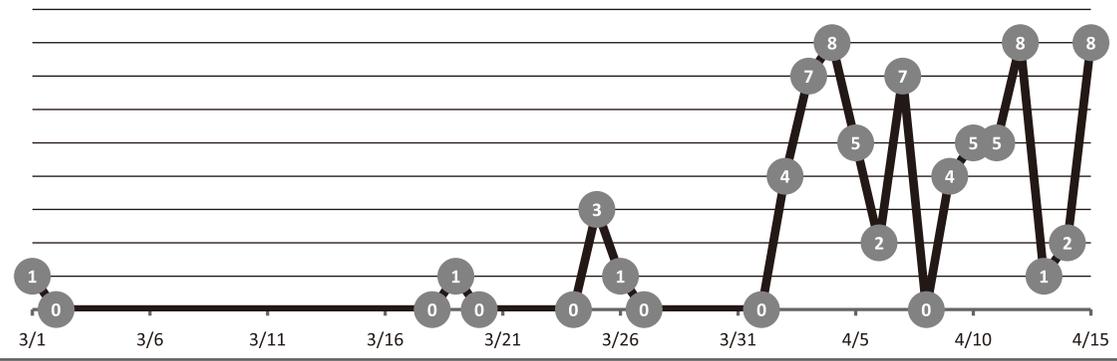
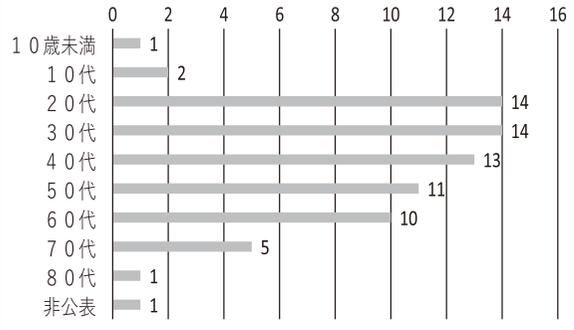


### 船橋市内で発生した72例の新型コロナ感染者について (4月15日現在)

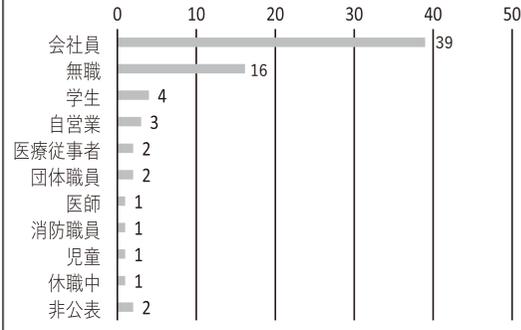
#### 感染が判明した人数の推移



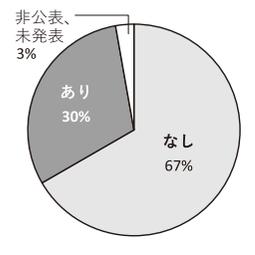
#### 年代別の人数



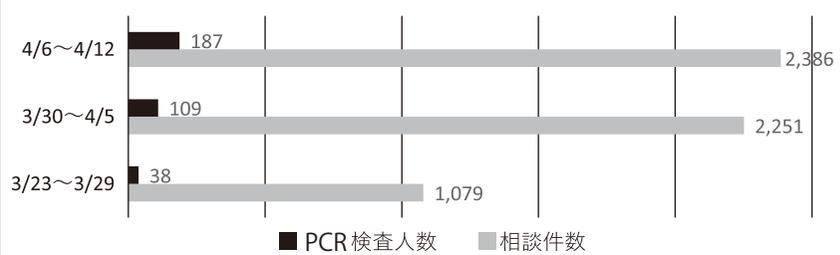
#### 職業・属性ごとの人数



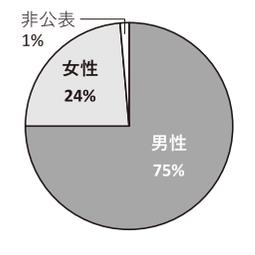
#### 接触歴



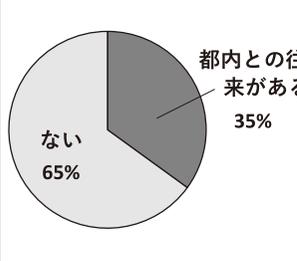
#### 船橋市新型コロナ相談センターへの相談件数、検査人数



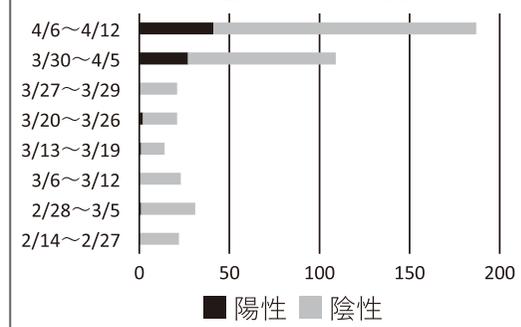
#### 性別ごとの割合



#### 感染者のうち都内との往來がある方 (4月7日以降)



#### 新型コロナ感染症検体検査結果



※船橋市ホームページをもとに日本共産党市議団が作成

### ◆コロナ禍による自粛要請で苦境の事業者・個人に直接支援を!



日本共産党船橋議員団

日本共産党国会議員団千葉事務所 ☎043-302-2005  
 <市議団控室☎047-436-3030 FAX047-420-7201>  
 ----- 市会議員 -----  
 岩井友子 ☎438-8647 坂井洋介 ☎404-2039  
 金沢和子 ☎422-5278 松崎さち ☎432-9317  
 神子そよ子 ☎769-7271

## 新型コロナ対策で市へ要望

4月10日、日本共産党の市議団で新型コロナ問題に関する船橋市への要望項目をまとめ提出しました。

- (1) 医療 (2) 市内経済 (3) 子どもの教育 (4) 市民生活 (5) 市役所の体制 (6) 北総育成園の分野について、この間、日本共産党に寄せられた市民からの要望です。

- 特に強調したのは以下の点です。
- 感染者の受入れ医療機関の確保
- 検査体制の拡充
- 保健所の帰国者・接触者相談センターに電話が繋がらなく、感染の疑いがある人が直接、医療機関に行ってしまうので、相談センターの拡充
- 学校の校庭開放等子どもの居場所の確保
- 疲弊する放課後ルーム職員の増員
- 市民への情報提供をわかりやすく、漏れないように行うこと

○学校給食食材卸し業者への損失補償

○緊急貸付制度の窓口の市社会福祉協議会の予約が一杯で相談が受けられなくなっている現状の改善

○国保料の値上げ中止と減免制度の積極的活用

○ハローワークの雇用調整助成金の申請書類が多く申請が困難になっているので市から改善要請を出すこと

要望書を受け取った保健福祉局長と市長公室からは、保健所の体制については週明け増強する予定であること、緊急貸付制度の窓口の問題についてはすぐに調べてみると回答があり、その後具体的に動いているという報告がありました。

みが求められますが、動きが見えてきません。新型コロナウィルス対策の千葉県の遅れが問題です。

4月13日には千葉市長、船橋市長、松戸市長、柏市長の連名で千葉県知事あてに「新型コロナウィルス感染症に関する緊急要望」が出され、4月14日には千葉県市長会と千葉県町村会が連名で千葉県に対し「新型コロナウィルス感染症対策に関する緊急要望について」を出しました。県と市町村との情報共有、医療体制の確保、中小企業への支援策、財政措置などです。

安心して休業できる給付金制度の実施や休業補償、ワクチン開発等の国の責任ある対策も急がれます。感染拡大防止のために国民は行動抑制が求められていますが、なにより国や自治体が全力をつくし責任を果たしてほしいものです。引き続き市民の声をお聞きし、行政に反映させていきます